

令和6年度(2024年度)校長あいさつ

北海道上磯高等学校のウェブページにアクセスいただき、ありがとうございます。

令和4年(2022年)4月1日付で着任いたしました校長の藤井浩之です。

本校は一昨年度に創立70周年の節目をむかえ、今年は72年目となります。これまで歴史を刻んでこられたことはひとえに保護者や地域の皆さまのご支援とご協力の賜物です。改めてお礼を申し上げます。

そのような伝統ある上磯高等学校での3年目の勤務に、喜びだけでなく責任の重さを感じながら、現在の普通科高校としての積み重ねてきた伝統を更に発展させながら継承していくことに使命を感じ、本校ができ得ること、なすべきことを生徒・教職員とともに歩みを進めてまいります。

さて、高等学校は卒業後の進路先までの単なる通過点ではありません。私が生徒に伝えたいと考えていることを集約すると次になります。

生徒の皆さんには在学中に何物にも替えがたい思い出をたくさん創りあげてほしいと心から願います。

学びを通して将来に向けての必要な知識・技能を身につけることも大切なのですが、高校時代に得た思い出は卒業後に直面するあらゆる困難に立ち向かう時に、皆さんの胸に希望の光を灯しながら勇気を与えてくれると信じています。思い出となるエピソードや時間を友と共有しながら成長していってくれる場所こそがこの上磯高校であることを切に望みます。

愛知県一宮市出身である私自身も、現在は故郷から遠く離れて暮らしていますが、卒業以来40年以上が経った今でも授業を受けた教室の空気感、部活動で走ったグラウンドのトラック及び部員同士で語りあった藤棚下のベンチ等を、昨日のことのようによく思い出し、温かい気持ちになります。生徒たちにとって、卒業後何十年が経っても本校がそういう場所で有り続けられるように、日々の教育活動を進めてまいります。

最後になりますが、生徒達のために「今、この時」を大切にしながら本校の歩みを充実したものにするべく、教職員一同全力で教育活動にあたる所存です。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

今後も、本校ホームページは上磯高校の様子がわかるよう、更新に努めてまいりますので、ご感想などいただければ幸いです。

